

2023年度

事業計画

四国生産性本部

《目 次》

I 基本方針	1
II 事業活動	2
1 普及・啓発事業	2
2 経営品質向上活動	3
3 人材育成事業	3
4 研究会活動	6
5 コンサルティング事業	6
6 生産性交流事業	6
7 調査事業	6
8 労働組合活性化支援事業	6

I 基本方針

長引くコロナ禍や激変する国際情勢は、わが国の社会・経済に大きな影響を及ぼし、さまざまな社会課題を顕在化させた。また、人々の意識や働き方も大きく変化するなど、経営を取り巻く環境は複雑化・多様化している。このような中、さまざまな課題に迅速・的確に対応し、企業価値の持続的向上を実現するため、「人材への投資」の重要性はますます高まっている。

こうした状況を踏まえ、2023年度の事業計画は、

- ①企業価値の源泉である「人材」の育成、採用支援のさらなる充実
- ②働き方の見直しやイノベーションの推進など企業変革に対応した研究会活動やコンサルティング事業の推進
- ③生産性運動の普及・拡大および会員ニーズ等の的確な把握を目的とした調査事業等の実施
- ④労働組合の組織強化・活性化の支援

を重点課題とし、四国地域の生産性向上に資する事業を積極的に展開していく。

また、2020年度以降の厳しい収支状況を踏まえ、人材育成セミナーのコース・内容の見直し、企業訪問・広報活動の充実による会員拡充や各種サービスの利用拡大、本部内の業務効率化・諸経費削減をはかり、収支均衡を目指す。

Ⅱ 事業活動

(下線は新規・重点事項)

1 普及・啓発事業

(1) フォーラム（講演会等）事業

最先端で活躍する有識者等を講師に招いた「日本のトップを囲む懇談会」や地元企業のトップを講師に招いた「香川地区経営トップを囲む朝食懇談会」を継続開催する。

香川以外の3県で開催している「生産性革新フォーラム」については、オンラインを活用した運営方法の見直し^(※)を行う。(※)各県会場でのリアル開催1回、他県からのオンライン配信2回に加え、新たに「日本のトップを囲む懇談会(香川)」の1例会を3県に配信する。

「総会特別講演会」「西日本生産性会議2023」では、時代に即したテーマや企業経営・労使の重要課題等を取り上げて開催する。

《実施内容》

- ・日本のトップを囲む懇談会（上期・下期、各5回）
- ・香川地区経営トップを囲む朝食懇談会（4回）
- ・生産性革新フォーラム（徳島・愛媛・高知、各4回）
- ・総会特別講演会（6月の総会に合わせて実施）
- ・西日本生産性会議2023（広島、西日本5生産性本部の共催）
- ・労使政策フォーラム（連合四国ブロック連絡会と共催）
- ・四国新年交流会（四国経済連合会と共催）

(2) 会員の拡充

事業参加実績のある非会員を対象とした訪問活動を新たに実施し、人材育成事業やコンサルティング事業について周知・案内を積極的に進め、会員拡充や事業参加人数の拡大につなげる。

また、既存会員へは訪問提案活動やメール配信を通じて事業周知を図り、積極的な参画を働きかける。

(3) 広報活動

ホームページやメール配信、SNSなどデジタル媒体を効果的に組み合わせ、タイムリーな情報発信を推進していく。なお、機関誌の発行は年6回から4回に変更する。

プレスリリースによるマスコミへの情報提供を通じて本部事業を紹介し、認知向上や事業参加拡大につなげる。

2 経営品質向上活動

「四国経営品質協議会」活動を軸に、日本経営品質賞受賞組織のトップや経営革新推進者などを招いたベストプラクティス研究、他地域の受賞組織等を訪問する視察団の派遣等を行う。

経営革新の推進を担う人材を育成する「顧客価値経営 実践推進者コース（2022 年度新規実施）」を継続開催する。

《実施内容》

- ・定例会（7回）
- ・経営品質向上基礎セミナー（2回）
- ・顧客価値経営 実践推進者コース
- ・経営品質オープンセミナー
- ・ベストプラクティス国内視察団

3 人材育成事業

階層別・課題別ともにニーズの高いベーシックなコースを軸として、コースの厳選・カリキュラムの見直しを行う。

会員のニーズや課題を踏まえ、次世代女性リーダー育成や新規事業開発・事業再構築など、新たなセミナーを企画・開催する。また、経営幹部対象の「プレミアムセミナー」など受講者のニーズ・評価が高いセミナーを継続開催する。

研修効果や受講者の利便性を考慮し、引き続きオンラインを活用したセミナーを企画・実施する。

諸経費の増嵩等により適正な利益の確保が難しくなっている現状を踏まえ、受講料の改定を行う。（標準的な受講料:27,500 円/回 → 29,700 円/回）

《実施内容》

《（新企画）は2023年度に新設したコース》

① マネジメント教育

[経営者・経営幹部]

- ・＜プレミアムセミナー＞経営幹部のためのエグゼクティブ・リーダーシップ講座【2日間通学制】
- ・＜プレミアムセミナー＞経営幹部のための実践的経営戦略講座【2日間通学制】
- ・経営幹部に必須の法律知識とコンプライアンスセミナー
- ・経営幹部のための決算書の読みこなしと経営分析セミナー
- ・経営幹部のための新規事業開発・事業再構築セミナー（新企画）

[管理者]

- ・管理能力強化研修【2日間通学制】
- ・ケーススタディで学ぶマネジメント実践研修
- ・新任管理者研修【2日間通学制】
- ・女性リーダー・管理者研修
- ・次世代女性リーダー育成研修（新企画）

②社員基礎教育

[中堅・若手社員]

- ・若手女性社員研修
- ・中堅社員パワーアップ研修【2日間通学制】
- ・若手社員パワーアップ研修【2日間通学制】

[新入社員]

- ・フレッシュマン研修【1泊2日合宿】
- ・フレッシュマンフォローアップ研修

[採用内定者]

- ・内定者研修【オンデマンド】

③テーマ別教育

[総務・人事・労務・法務分野]

- ・人事労務基礎セミナー
- ・ビジネスで必須の法律知識の基礎習得セミナー
- ・社会保険・労働保険基礎セミナー
- ・労基署対応実務セミナー (新企画)
- ・給与計算実務セミナー
- ・公的年金・保険実務セミナー
- ・年末調整実務セミナー
- ・事例分析から学ぶ「労務トラブル対応」実務セミナー (新企画)
- ・最新トレンドから見るこれからの人事のあり方セミナー (新企画)

[営業・マーケティング分野]

- ・営業担当基礎力養成セミナー
- ・DX時代のデータ分析入門セミナー (新企画)
- ・提案営業のための問題発見力強化セミナー (新企画)
- ・印象を上げ、提案の説得力を増す「声と話し方」セミナー (新企画)
- ・営業に求められるマーケティング思考セミナー (新企画)

[製造・生産管理分野]

- ・5Sセミナー
- ・ヒューマンエラー防止対策セミナー
- ・製造現場の問題発見・着眼力向上セミナー
- ・生産現場リーダー実践・実行力強化セミナー
- ・ものづくり現場の効果的な指導・育成強化セミナー (新企画)
- ・製造リードタイム短縮セミナー
- ・調達・購買の基礎とコスト削減セミナー
- ・異常予知・検知のための変化点管理力習得セミナー

[経理・財務分野]

- ・経理実務基礎セミナー
- ・財務諸表の読み方セミナー *(新企画)*
- ・電子帳簿保存法徹底解説セミナー *(新企画)*
- ・税務調査対応セミナー *(新企画)*
- ・経理実務力強化セミナー

[ビジネススキル分野]

- ・ビジネスパーソンのための問題解決力向上セミナー *(新企画)*
- ・若手のための現場で活用できるロジカルシンキングセミナー
- ・「自律型社員」を育てるためのコーチング実践セミナー
- ・メンバーの特性に合わせた部下・後輩指導力強化セミナー
- ・強い組織づくりのための「5つの仕事力」強化セミナー *(新企画)*
- ・仕事の質とスピードを高める「4つの力」向上セミナー *(新企画)*
- ・クレーム対応力向上セミナー *(新企画)*
- ・若手のための伝える力向上セミナー
- ・成功率を高めるプロジェクトマネジメント実践セミナー *(新企画)*
- ・伝わる文章作成力強化セミナー *(新企画)*
- ・使える業務マニュアルの作り方・活かし方セミナー *(新企画)*
- ・プレゼンテーション基礎力向上セミナー *(新企画)*
- ・業務効率化のためのITスキル向上セミナー

(参考) オンラインセミナー再掲

- ・内定者研修【オンデマンド】
- ・最新トレンドから見るこれからの人事のあり方セミナー *(新企画)*
- ・提案営業のための問題発見力強化セミナー *(新企画)*
- ・電子帳票保存法徹底解説セミナー *(新企画)*
- ・業務効率化のためのITスキル向上セミナー
- ・「自律型社員」を育てるためのコーチング実践セミナー【オンライン併用】

4 研究会活動

専門分野の深掘りを目指す研究会活動については、研究会会員のニーズを踏まえたタイムリーなテーマを設定するなど、一層効果的なプログラムを提供する。また、内容等に応じて引き続きオンラインも活用する。

「事業開発研究会」については、産学連携の観点のもと、引き続き、「香川大学イノベーションデザイン研究所」との連携強化を図り、地域の事業創出に向けた協働活動を推進する。

《実施内容》

- ・労使研究会（7回）
- ・人財採用・育成研究会（7回）
- ・企業会計研究会（6回）
- ・生産現場改善研究会（4回）
- ・事業開発研究会（4回）

5 コンサルティング事業

「経営診断・指導」については、新しい時代の働き方や人事制度のあり方、DXに対応した業務革新や生産現場改善、効果的な採用活動など会員企業のニーズに応じたきめ細やかなコンサルティングを行うとともに、企業ごとの課題に対応したオーダーメイドの企業内研修を企画・実施する。

「採用支援ツール」については、応募者以外の学生にも企業側からアプローチできるメリットを訴求し、導入企業の拡大を目指す。また、「適性診断テスト」については、デジタル時代にマッチしたWeb診断メニューを中心に利用拡大を図る。

非会員を対象とした訪問活動を通じて、新規コンサル案件の受注を目指す。

6 生産性交流事業（視察事業）

「海外視察研修団」については、四国経済連合会との共催を基本に、2024年度の実施に向けて視察計画をとりまとめる。

7 調査事業

生産性向上や働き方見直しなどの意識や取り組みの変化を的確に把握するため、会員を対象としたアンケート調査を継続実施し、調査結果について公表する。

8 労働組合活性化支援事業

生産性運動についての啓蒙活動を強化し、理解の拡大・深化を図るとともに、労働組合が抱える課題をテーマとした研修や先進的労働組合活動の事例研究などを実施することにより、労働組合の組織力や活動の強化を支援する。

9 その他

セミナー、研究会等の開催にあたっては、引き続き、適切な感染防止対策を講じる。諸経費の削減、業務全般にわたる効率化に努め、収支均衡を目指す。